



あけましておめでとうございます。

子どもたちが久しぶりに登園すると「お正月たのしかったー」「お餅食べたよ」と年末年始のご家庭での話をたくさん聞かせてくれました。1月になり、より寒さが厳しく空気も乾燥し体調をくずしやすい季節です。子どもたちの体調管理に気を配りながら過ごしてまいりたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

～12月の制作～

★12月の制作ではカラーセロハンやはさみを使ってスタンドグラス風のクリスマスツリーを作りました。

【はさみで一回切り】

初めに、はさみの使い方の手本を見せた後、子どもたちもはさみにチャレンジしました。いざ、はさみを持ってみるとみんな真剣で、緊張感がとても伝わってきました。上手く持てなくて苦戦する子や上手にタイミングよく切る子などさまざまな子どもの姿がありました。

【飾り付け】

パステルやビビットの色の丸シールを使ってツリーの飾り付けをしました。ツリーの中に貼ったり、ツリーに沿って貼ったりとさまざまな姿が見られました。個性豊かなツリーができました。



ないきり上手！！

★子どもたちは日々の遊びの中で色々な人や物になりきって遊びを楽しんでいます。

【お医者さん】

園庭でスコップの持ち手の棒の部分などを注射器にして担任の腕に「チュー」とさしたり、おでこに手を当てて熱がないか確認して遊んでいます。

【おまわりさん】

「泥棒がいたぞー」や「逮捕します」と言いながら、フープを手錠にして、犯人を確保しています。犯人を捕まえると牢屋に入れるところまで本格的に真似しています。中でもタッパーの蓋を手配書に見立てて「この人見ませんでした？」と捜す姿は本物のおまわりさんのようです。

【保育士】

人形のために布団を敷いてあげて、4体くらいの人形をトントンして寝かしつけ、「絵本を読みますよ」と読み聞かせをしていたりします。日々の子どもの観察力や発想力にいつも驚かされています。

おもちをぺったんこ～♪

段ボールで作った臼と杵でおもちつきをしました。始めはゆり組のおもちをつく様子を見て、どうやってつくのか見た後、子どもたちもおもちつきに挑戦！杵を持って見ると意外と重かったようで子どもたちは「おもっ」と笑っていました。臼の中には、おもちに見立てた白い布が入っていて触てみると「柔らかいね」と感触を楽しみました。おもちの香りに「いいにおいだね」や「今日の給食おもちなの？」とお腹を空かせる子どもたちでした。

